

# 十日市中学校区オリジナルカリキュラム

夢を持ち、志を立て、  
やるべきことをやりきる児童・生徒

## ノート指導を通して目指す方向性

- 十日市中学校の学力は、過去、どの調査においても県・全国平均を下回っていた。一昨年度から改善しつつあるが、学年によってばらつきがあり、十日市中学校区として学力向上は大きな課題である。
- 中学校では、全教科でノート指導を行い、ノートを使って協同学習を取り入れた授業を行った結果、学力向上に成果が表れてきている。
- 以上の事から、小中9年間のノート指導を系統的に整理し、段階的にノートの質を高めることで、思考力・表現力を伴う学力向上につなげていきたいと考えた。

## 学力向上のためのノート

思考力・表現力・自己学習力の向上

### 授業

- 自分の考えをキーワードを使って論理的に整理する。
- 友達の意見や考えを書きとめる。
- 友達の言葉や先生の言葉を自分の言葉でまとめる。
- めあてに沿ったまとめと振り返りを書く。

### 家庭学習

- ・学習したことを基にして練習問題をやる。
- ・次の学習の予習をする。
- ★試験勉強に役立てる。

### ノート指導

#### 三次版「授業モデル」に基づいた授業

- 板書は、児童・生徒にとって思考の流れが分かる構造的なものにする。
- 「めあて(課題)」と「まとめ」の明確化による授業スタイルの改善を行う。
- 意欲を高めるノートの評価活動を行う。

| 対応学年        | 小学校1・2年   | 小学校3・4年  | 小学校5・6年<br>中学校1年   | 中学校2・3年   |
|-------------|---|--|--|---|
| 目標          | ○ノートの基礎的な書き方指導を通して、書き方の形式を身に付けて書くことになれる。自分の考えを明確にしたり、自分なりの絵や図、言葉、式などを書いて表現ができるようになる。                              | ○ノートに書くことを通して、学習の要点をつかみ、自分の考えと友だちの考えのよさや違いに気づける。授業内容を正確かつ簡潔にまとめたりすることができるようになる。  | ○ノートに書くことを通して、学習の要点をつかみ、友だちの意見を聞いて自分の考えを補足、修正したり、今後の学習に生かせるようになる。自分なりの工夫やまとめができ、復習の参考になる。  | ○ノートに書くことを通して、学習の要点をつかみ、友だちの意見を聞いて自分の考えを補足、修正できる。また、授業内容を自分の言葉で論理的にまとめ、次の学習内容に自分のまとめが活用できるようになる。  |
| 内容          |   |  |  |   |
| めあて         | 1 授業のめあてを書く。<br>2 日付、教科書のページ数などを書く。   | 1 授業のめあてを書く。<br>2 日付、教科書のページ数などを書く。  | 1 授業のめあてを書く。<br>2 日付、教科書のページ数などを書く。  | 1 授業のめあてを書く。<br>2 日付、教科書のページ数などを書く。   |
| 個人思考        | 3 自分の考えを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教科の用語を使っている<br/>絵や図をかいている</div>                | 3 自分の考えを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教科の用語を使っている<br/>絵や図をかいている<br/>順序を表す言葉を使っている。</div>            | 3 自分の考えを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教科の用語を使っている<br/>線分図、表、グラフ等をかいている<br/>順序を表す言葉を使っている。</div>                                       | 3 自分の考えを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教科のキーワードを使っている<br/>根拠を書いている<br/>筋道を立てて書いている</div>  |
| 集団思考        | 4 交流したことをもとに、自分の考えが間違っていたときは、消さずに書き加えたり、学んだことを記録したりする。  | 4 友だちの考えを書き加えたり自分の考えを修正したりして、学習内容を整理する   | 4 友だちの考えや自分の気づきをもとに補足・修正したり、工夫して(赤ペンや記号の活用)学習内容を整理する。  | 4 友だちや先生の言葉などをもとに、自分の意見の補足・修正したり、工夫して(赤ペンや記号の活用)自分の言葉で要約する。   |
| 発表・交流       |   |  |  |   |
| まとめ<br>振り返り | 5 授業のまとめを書く。<br>6 振り返りを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">わかったこと<br/>友達の考えを聞いて思ったこと</div> | 5 授業のまとめを書く。<br>6 振り返りを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">わかったこと<br/>次に考えてみたいこと<br/>友達の考えを聞いて思ったこと</div> | 5 めあてに対して本時のキーワードを使って自分の言葉でまとめを書く。<br>6 振り返りを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">わかったこと<br/>気が付いたこと<br/>次に考えてみたいこと<br/>友達の考えを聞いて思ったこと</div> | 5 めあてに対して本時のキーワードを使って2～3行でまとめを書く。<br>6 振り返りを書く。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">わかったこと<br/>気が付いたこと<br/>次に考えてみたいこと<br/>友達の考えを聞いて思ったこと</div> |
| 自己学習        | 7 色分けをして書く  | 7 ポイント等を色分けして書く  | 7 メモ欄、計算欄を利用できる<br>8 ポイント等を色分けして書く   | 7 メモ欄を工夫して利用できる<br>8 予習・復習ができる欄を利用している。<br>9 色ポイント等を色分けして書く   |
| 評価基準        | A: 5項目以上<br>B: 4項目<br>C: 3項目以下  | A: 5項目以上<br>B: 4項目<br>C: 3項目以下   | A: 6項目以上<br>B: 4～5項目<br>C: 3項目以下   | A: 7項目以上<br>B: 5～6項目<br>C: 4項目以下  |